



Title	太宰治スタディーズ 第2号 目次
Author(s)	
Citation	太宰治スタディーズ. 2008, 2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97234
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

太宰治スタディーズ 第2号

2008.06

総特集Ⅱ『一九四八年』

イントロダクション——「一九四八年」をめくって 滝口明祥

追悼文を読む

「新潮」 斎藤理生／「八雲」「芸術」 滝口明祥

「文藝時代」 小澤純／東北メディア 松本和也

「朝日新聞」系ジャーナリズム 井原あや／臼井吉見 滝口明祥

豊島興志雄 大國眞希／坂口安吾 青木京子／青山光二 長原しのぶ

中野好夫 松本和也／伊藤整 吉岡真緒／丹羽文雄 小澤純

研究論文

井原 あや

小説家の懺悔録―太宰治「眉山」試論―

長原しのぶ

太宰治「女類」論―意図された「批判」構造―

斎藤 理生

田島周二の遁走―『グッド・バイ』論

青木 京子

太宰治「家庭の幸福」試論―志賀直哉「邦子」への反逆

吉岡 真緒

太宰治「如是我聞」論―接続点としての「私」

滝口 明祥

太宰治と井伏鱒二―『井伏鱒二選集』をめぐって―

小澤 純

比喩と道化

―福田恆存『太宰と芥川』におけるロレンス『黙示録論』―

松本 和也

戦後メディアにおける「無頼派」の形成

―織田作之助・坂口安吾・太宰治・石川淳